取扱説明書

キャスター付ディスプレイスタンド

型番　MFQ-US

MFQ-US
（図には、製品付属のユニバーサルブラケット
MSB-Uは表示されておりません）

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。とくに「安全上のご注意」は必ずお読みください。

お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに必ず保管してください。

MSB-U
（ディスプレイを取り付ける、
付属のユニバーサルブラケット）

必ずお守りください。

設置には特別な技術が必要ですので、必ず専門の取付工事業者へご依頼ください。お客様による工事は一切行わないでください。

販売店様、工事店様へ

- ●高さ調整ノブを引く際は、ポールを持たずに必ずハンガーの部分を持ち上げてから、ロックを解除してください。
- ●高さ調整作業は、必ずディスプレイを取り外してから行ってください。
- ●作業は必ず2名以上で行ってください。
- ●取扱説明書で指定しているネジや固定具は全数を確実に取り付けてください。

スタンドの高さ調整、または移動の作業を行う際はじゅうぶんに安全にご注意ください。不注意、または誤った取り扱いをすると、
人が死亡または重症を負うなどの事故の原因となります。
大地震など、想定外の要因により、万一転倒しても、人的被害が発生しない場所に設置してご使用ください。
また、地震発生の際には、すみやかに本製品から離れてください。

第002版　2014年 12月16日発行

安全上のご注意　ご使用の前に必ずお読みください

警告と注意！

警告：この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意：この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⚠警告
作業は必ず2名以上で行ってください。不十分な人員での作業はけがや破損の原因となります。

⚠警告
部品を改造しないでください。また破損した部品は使用しないでください。落下などの事故やけがの原因となります。

⚠警告
取り付けているネジがゆるんでいたり、抜けていたりすると、金具やディスプレイの落下につながり、非常に危険です。

⚠警告
ボルトやネジ類は指定の位置に指定の本数を確実に取り付けてください。また構造物に取り付ける固定金具類は、原則として付属しておりません。壁の材質や構造に合致した適切な固定金具を別途お求めの上、施工してください。

⚠警告
開閉するドアや家具の扉がぶつかる場所には設置しないようにしてください。また振動の多い場所や大きな力が加わる場所には設置しないでください。落下や破損、けがの原因となります。

⚠警告
作業中金具の突起部分（ピンチポイント）に注意し、指をはさまないようにご注意ください。

⚠警告
ディスプレイの取付作業を行うとき以外、ロック機構で確実にディスプレイを固定しているようにご確認ください。また、ケーブルの取り付け作業を行うときは、じゅうぶんにご注意ください。

⚠注意
運送による破損の可能性があるため、取付作業を行う前に、確実に商品の内容を点検してください。

設 置 の 前 に

■設置場所について

- 本製品とディスプレイを設置する構造物は総合荷重に長期間じゅうぶんに耐え、地震や予想される振動、外力にも耐え得る施工を行ってください。
- 設置の前に、本製品とディスプレイの重量を確認の上、構造物の強度を確認してください。強度不足の場合は十分な補強を行ってください。
- 荷重は必ず柱や梁などの堅牢な構造材で受けるように取り付けてください。
- 強度が不十分な構造物への直接取り付けは行わないでください。
  幅木や受け木には固定しないでください。
- コンクリートの構造物に取り付ける場合は総合、重量にじゅうぶん耐えるアンカー類を使用してください。

誤った取り付けや強度が不十分な取り付けを行った場合、ディスプレイが落下して重大な事故やけがの原因となりますので、十分ご注意ください。

■設置方法

1. 各種の構造物に対応したアンカー類やネジ類は、じゅうぶんな強度を持ったものをご用意ください。
2. 本取扱説明書の安全上のご注意と設置場所についてよくお読みのうえ、ディスプレイの取り付け場所への適切な設置場所を決めてください。
3. 図にしたがって構造物にアンカー処理、した穴処理等を必要に応じて行ってください。
4. 構造物の強度やネジの保持強度が十分確保できるか確認してください。
5. 本製品を構造物にしっかりと取り付けてください。
   壁面もしくは天井面の取り付け部分のボルト穴各4点以上にバランスよく施工してください。

組 立 手 順

■本体の組立に最低限準備いただく工具

■本製品の内容物

A (1)
B (1)
キャスターベース

C (1)
ポスト（支柱）

F (2)
エンドキャップ

E (1)
クロスブラケット

G (1)
ヘッドアセンブリー

Q (1)
3/16"

K (1)
3/16"

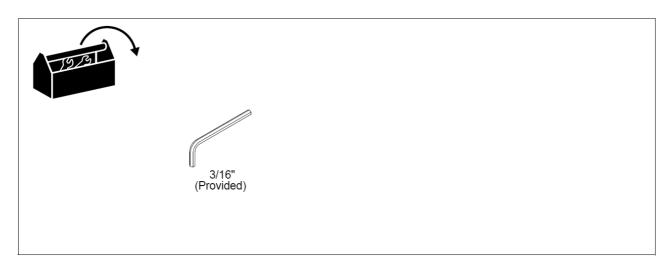
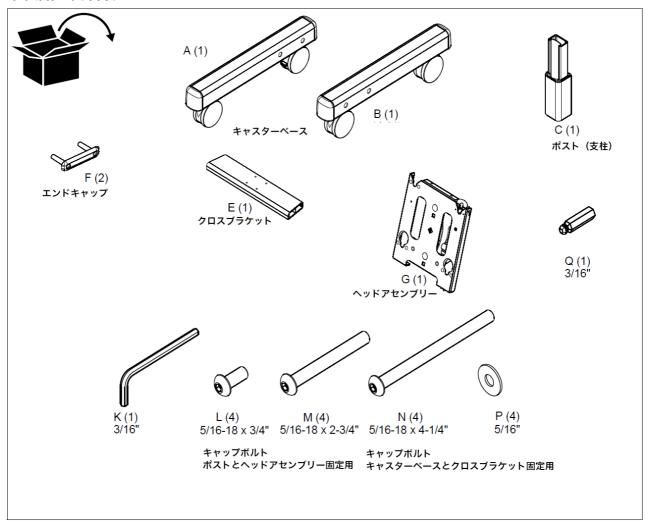
L (4)
5/16-18 x 3/4"

M (4)
5/16-18 x 2-3/4"

N (4)
5/16-18 x 4-1/4"

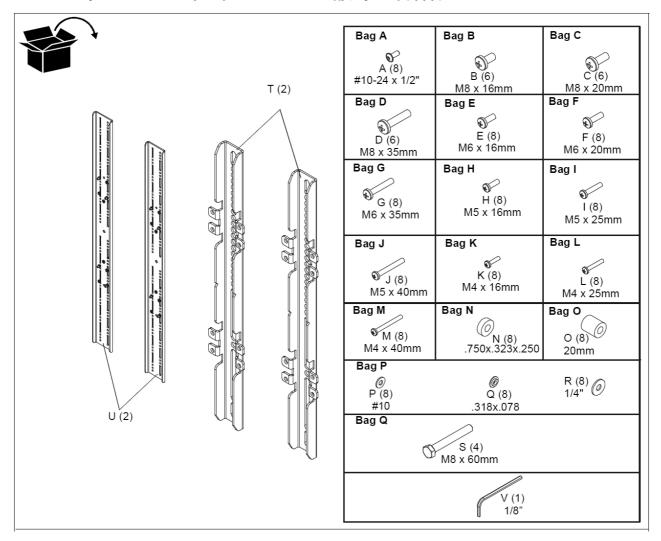
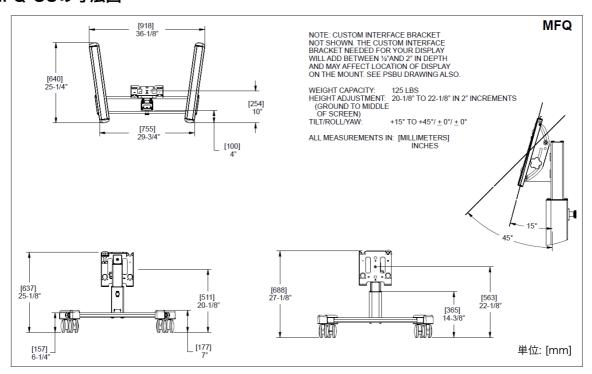
P (4)
5/16"

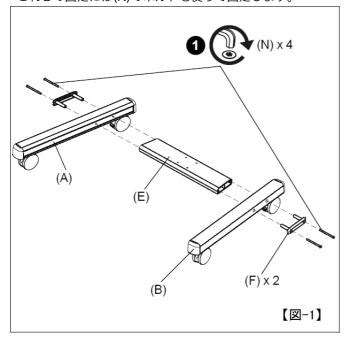
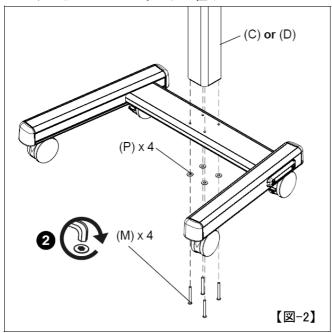
キャップボルト
ポストとヘッドアセンブリー固定用

キャップボルト
キャスターベースとクロスブラケット固定用

■MSBU（ディスプレイ取り付けブラケット部分）の内容物

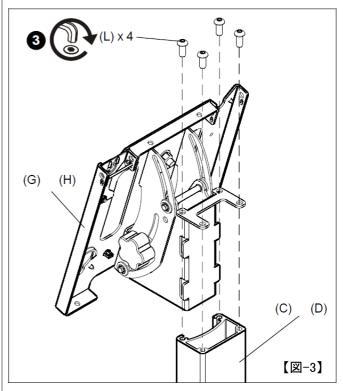
T (2)

U (2)

Bag A	Bag B	Bag C
A (8) #10-24 x 1/2"	B (6) M8 x 16mm	C (6) M8 x 20mm
Bag D	**Bag E**	**Bag F**
D (6) M8 x 35mm	E (8) M6 x 16mm	F (8) M6 x 20mm
Bag G	**Bag H**	**Bag I**
G (8) M6 x 35mm	H (8) M5 x 16mm	I (8) M5 x 25mm
Bag J	**Bag K**	**Bag L**
J (8) M5 x 40mm	K (8) M4 x 16mm	L (8) M4 x 25mm
Bag M	**Bag N**	**Bag O**
M (8) M4 x 40mm	N (8) .750x.323x.250	O (8) 20mm
Bag P		
P (8) #10	Q (8) .318x.078	R (8) 1/4"
Bag Q		
	S (4) M8 x 60mm	
	V (1) 1/8”	

■MFQ-USの寸法図

■スタンドベース部の組み立て

下記の図のように、ベース部分を組み立てます。
(E)のクロスブラケット部分は台形の形状になっており、スタンド前方に脚部が広がるようになります。
これらの固定には(N)のボルトを使って固定します。

■スタンドのベースとポストの組み立て

スタンドのベースとポストを組み立てます。
ベースの下側からボルト(M)と、ワッシャー(P)を用いて組み立てます。

⚠ このとき、ボルトにトルクがかかってネジ山が潰れないように、最初からレンチで一気に力が加わらないように、必ず手締めで仮組みしてから、電動工具をお使いください。

■ヘッドアセンブリーの組み立て

【図-3】のように、ヘッドアセンブリー部分を組み立てます。
まず、ヘッドアセンブリーについているロック機構部分のあるほうが上になります。

次に、図を見ながら、ポストの内側のレールにヘッドアセンブリーのブラケットのタブを滑り込ませるようにセットします。

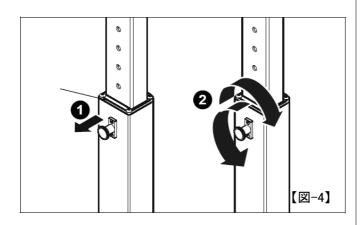
次に、(L)のボルトを付属の3/16”レンチで4箇所固定します。

⚠ このとき、電動工具をお使いになる場合は、ボルトにトルクがかかってネジ山が潰れないように、最初からレンチで一気に力が加わらないように、必ず手締めですべてのネジを仮組みしてから、電動工具をお使いください。

■スタンドの高さ調整について

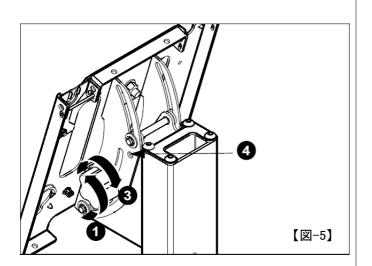
 スタンドの高さ調整をするときには、必ずディスプレイを取り外してから行ってください。

 突起物で手指の怪我を防ぐため、手袋を用いるなどして慎重に作業してください。

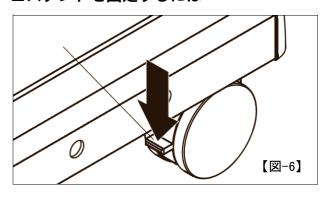
【図-4】

スタンドの高さ調整をするには、【図-4】のようにヘッドアセンブリーの上部をしっかりと持ち、(1)上図のノブを引っ張りながら、(2)のようにいずれか90°回転させると内部のピンがフリーになります。

この状態でヘッドアセンブリーを引き上げてお好みの高さの位置になりましたら、ポストのノブを90°ゆっくり戻し、内部のピンがカチンという音がしてノブが収納される方向に戻れば完了です。

■ディスプレイの角度調整について

【図-5】

ディスプレイの傾斜角度を調整をするには、【図-5】のようにヘッドアセンブリのサイドについているノブを(1)の方向にゆるめて希望の角度にした後、(3)の方向にしっかりと締めてください。
角度調整を固定としたい場合は、(4)の位置に市販のM6-80mmのボルト・ナットを取り付けて固定することもできます。

■スタンドを固定するには

【図-6】

ディスプレイを着脱する場合は、スタンド後部のキャスターを【図-6】のようにロックしてください。

■ディスプレイブラケットの組み立て

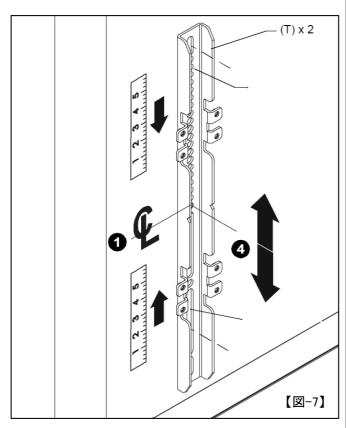
本製品にはMSBU型ユニバーサルディスプレイブラケットが付属しています。(4ページを参照)

MSBUは、最大700×430mmのディスプレイ取り付けピッチをもつディスプレイを取り付けることができます。

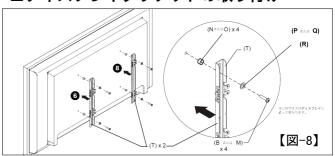
本製品とディスプレイの取り付けには、ディスプレイ側に、このMSBUを取り付けてからセットする手順になります。

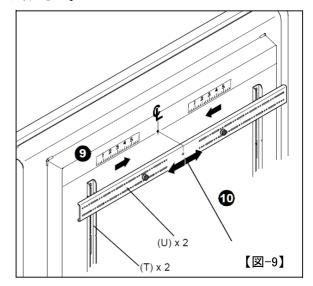
MSBUでは、多くの種類のディスプレイに対応できるように、取り付けネジや、ディスプレイの背面形状にあわせられるようスペーサーなども付属しています。

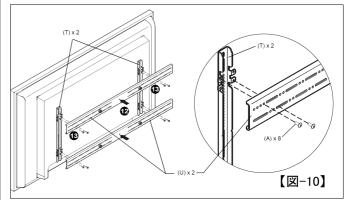
⚠ ディスプレイにブラケットを取り付ける際には、毛布などを敷いてディスプレイを傷つけないようにしてください。

【図-7】

【図-7】のように、MSBUの(T)のバーをディスプレイ背面にあてがい、ディスプレイのセンターが(1)のセンターと合致する位置に当てがってください。

■ディスプレイブラケットの取り付け

【図-8】

位置決めが決まったら、【図-8】のようにディスプレイと縦ブラケットを付属のネジで固定します。ディスプレイの背面形状や取り付けネジ穴の深さはさまざまですので、付属のワッシャーやスペーサーを組み合わせて、緩まないようにしっかりと固定してください。

【図-9】

次に、【図-9】のように横バーを取り付けます。ディスプレイのセンターに横バーのダイヤホールが合うようにしてください。

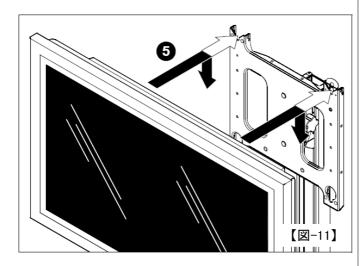
【図-10】

次に、【図-10】のように横バーを取り付け(A)のネジを各コーナーに2箇所ずつ、合計8個取り付けて固定してください。

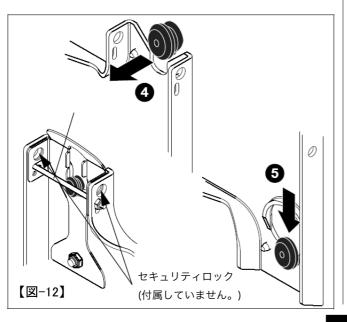
■本製品にディスプレイを取り付けるには

ディスプレイの重量は20kg以上あることが多く、不慮のケガや事故を防ぐために、取り付けや取り外し、移動の際には必ず2名以上で作業してください。

本製品の耐荷重を超えた重量を持ったディスプレイを取り付けることは人体に対して深刻な事故や本製品の破損が生じることがありますので、絶対に避けてください。

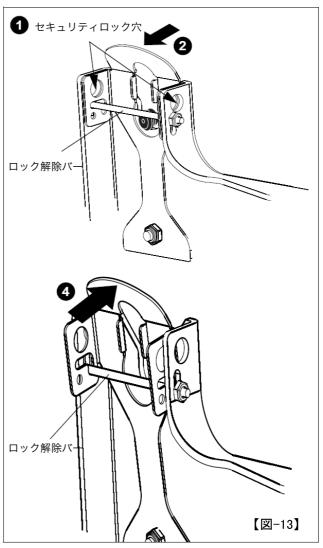
本製品の耐荷重は56.7kg(150ポンドを換算)です。耐荷重は本製品に取り付けるディスプレイおよびブラケット、アクセサリー類の合計がこの重量を超えないようにしてください。

【図-11】

スタンドにディスプレイを取り付けるには、下図のようにディスプレイブラケットの横バーに4箇所ついているマウンティングボタンを、ヘッドアセンブリーの4箇所のマウンティングホールに引っ掛かるようにしてください。

【図-12】

■セキュリティロックシステム

ディスプレイの盗難防止の目的で、南京錠を取り付けることができます。
南京錠はお客様にてお買い求めください。
【図-12】のブラケット上部のセキュリティロック穴を利用して固定してください。

■ディスプレイを取り外すときは

【図-13】

ディスプレイを取り外すときは、【図-13】のように(2)の方向にパッドを押しながら、ロック解除バーを下方向に引きおろすと、ディスプレイが取り外せるようになりますので、2名以上で慎重にディスプレイを引き上げて取り外してください。

ディスプレイを取り付けてある状態では(4)のように、パッドがまっすぐに戻ってあり、かつロック解除バーが上の図のように上にあることを確認してください。

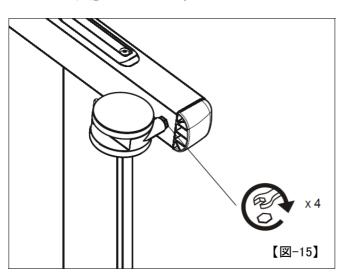
■本製品のご使用とお手入れ

【図-14】

スタンドを移動するときには、ディスプレイ面を触らずに、スタンドの重心の低い位置を押して移動するようにしてください。

児童や子供による移動は絶対にしないようにしてください。

また、後方に引っ張るように移動すると転倒の恐れがありますので後ろに引かないようじゅうぶんに注意してください。

【図-15】

スタンドの移動が頻繁な場合は、キャスターの固定がゆるくなることがありますので、定期的に緩んでいないか確認し、ゆるんでいる場合は適宜締めこむようにしてください。

■ケーブル通線穴の利用について

【図-16】

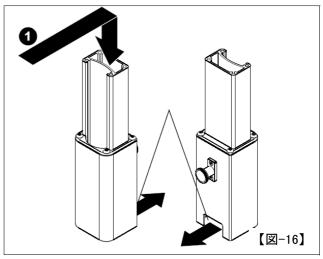



図-16のように、通線用の穴が開いています。
これを利用して映像ケーブルなどを通すことができます。